

2012年7月11日

報道関係各社 御中

一般社団法人日本機械学会

## 日本機械学会および機械系諸団体、8月7日の「機械の日」にあわせて 全国各地でイベントを開催

### 「機械の日・機械週間」について

一般社団法人日本機械学会(東京都新宿区信濃町35番地 信濃町煉瓦館5階, 会長:金子成彦 東京大学教授)は、「機械」の意義や役割を広く社会とともに考え、人間と機械のふさわしい関係を模索するため、産官学の関係各方面と協力して、七夕の中暦(月遅れ)にあたる8月7日を「機械の日」、8月1日~7日を「機械週間」(メカウィーク)と2006年に制定しました。

本年も「機械の日・機械週間」を中心に、機械系諸団体とともに北海道から沖縄までの全国各地で100件以上の記念イベントを開催いたします。

このような機会を通じて、若年層の理工系離れ・技術離れの回避、女性を含めた次世代のイノベティブな技術者育成の支援、さらに国際的な技術学術交流の促進を図りたいと考えています。

# 8月7日は「機械の日」。

\*機械の歴史は遠く古代に遡るとも言われますが、中でも七夕の起源は機械に少なからず関係の深い史実を含んでいます。七夕は、技巧上達を祈念する中国の「乞巧奠」(きっこうでん)に由来し、奈良時代に我が国に伝来しました。「たなばた」の読みは、この日に神に捧げる御衣を「棚機(タナバタ)」という当時の織機で織り上げたことから生じたとされています。

### 「機械の日・機械週間」記念行事

本年度は、8月4日(土)に国立科学博物館(東京都台東区上野公園7-20)にて絵画コンテストの表彰や小中学生向けの体験型イベント等を企画し、8月7日(火)は日本学士院(東京都台東区上野公園7-32)にて「機械遺産」認定表彰や記念講演、及び「東日本大震災をふまえたエネルギーの現状と今後の展望」と題したパネルディスカッションを実施いたします。

#### 小中学生向け体験型各種イベント、絵画コンテスト表彰

開催日時: 8月4日(土) 9:00~17:00

会場: 国立科学博物館 地球館2階

常設展示入館料: 一般・大学生 600円, 高校生以下無料

〔主な企画〕 (いずれも30~45分程度)

- ・「JAXA コズミックカレッジ『空力翼艇を作ろう』」
- ・「ロボット教室~ロボットと触れ合おう~」
- ・「振動で進む不思議なブラシ」
- ・「ラジコン飛行機を通して飛行機のメカニズムを学ぶ」
- ・「手作りの2足歩行ロボット」

#### 「機械遺産」認定表彰、記念講演・パネルディスカッション

テーマ「東日本大震災をふまえたエネルギーの現状と今後の展望」

開催日時: 8月7日(火) 13:30~19:30

会場: 日本学士院講堂(国立科学博物館隣り)

参加費: 無料(懇親会費3,000円)

〔機械遺産認定表彰〕13:30~14:30

認定される機械遺産は別紙資料をご参照ください。

**〔記念講演〕 14:30～16:00**

講演者

茅 陽一（慶應義塾大学客員教授，東京大学名誉教授，公益財団法人地球環境産業技術研究機構理事長）  
柏木孝夫（東京工業大学特命教授）

**〔パネルディスカッション〕 16:00～17:15**

テーマ「東日本大震災をふまえたエネルギーの現状と今後の展望」

パネリスト

茅 陽一（慶應義塾大学客員教授，東京大学名誉教授，公益財団法人地球環境産業技術研究機構理事長）  
柏木孝夫（東京工業大学特命教授）  
小泉安郎（信州大学教授）  
中垣隆雄（早稲田大学准教授）

コーディネーター

矢部 彰（独立行政法人産業技術総合研究所理事）

**〔懇親会〕 17:45～19:30**

国立科学博物館 地球館 2 階に移動し、「ナイトミュージアム」を体感いただけます。

**国立科学博物館にて開催される長期イベント**

**展示会「日本の先端科学技術の紹介」**

- 日本機械学会賞（技術）、優秀製品賞、機械遺産（実物）の展示 -

開催日：7月31日（火）～8月13日（月） 会場：地球館 2 階

博物館入館料：一般・大学生 600 円，高校生以下無料

本年の目玉企画として、日本機械学会「機械遺産」として昨年までに認定された 50 件のパネル展示だけでなく、1947（昭和 22）年に完成した電気自動車「たま電気自動車」など、貴重な機械遺産の実物やレプリカ等を時代別に展示いたします。

また、「日本の先端科学技術」となる 2011 年度学会賞（技術）受賞技術 8 件、優秀製品賞受賞製品 5 件を、受賞各社の説明員や本会シニアボランティアがわかりやすく紹介いたします。

機械遺産及び最新の受賞技術を通じて、過去から最先端の技術までを時代別にご覧いただくとともに、特に小中学生には夏休みの自由研究として学校に提出できるようお手伝い（認定証を発行）いたします。

**2012 夏休みサイエンススクエア「おもしろメカニカルワールド」**

（国立科学博物館 主催 / 日本機械学会関東支部 協力）

開催日：7月27日（金）～8月9日（木） \*7月30日（月）、8月6日（月）は休室です

会場：日本館 1 階企画展示室

博物館入館料：一般・大学生 600 円，高校生以下無料

関東近郊の各大学の協力のもと、模型を使った実験・実演を行うことで、小中高校生を対象に機械工学の原理を平易にやさしくわかりやすく示し、慣れ親しんでもらう参加形式を心がけております。今年で 14 回目になりますが大変好評で、理工系好きの少年少女を育成するための一助になればと考えております。

- ・「ブランコはなぜゆれるの」
- ・「自分で作れる！ちょっと不思議なやじろべい」
- ・「あれ、水タンクで建物の揺れが止まるよ」
- ・「地球に優しいクリーンエネルギー」

**機械の日・機械週間ホームページ**

<http://www.jsme.or.jp/kikainohi/>

**【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】**

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 5 階  
一般社団法人日本機械学会  
学会運営部門 会員・情報管理グループ 井上 理  
電話（03）5360-3503 / FAX（03）5360-3508  
E-mail：inoue@jsme.or.jp